

令和7年度人権に関するポスターコンクール審査講評(最優秀賞)

(全体の部)

くじらに乗った人々や動物が、まさに未来という大海原に踏み出す様子が、カラフルに描かれています。背景がやや淡いトーンで押さえられるなど、色の濃淡の使い分けが効果的で、伝えたい事がわかりやすく伝わってきます。

文字の縁取りがされるなど、丁寧に美しく仕上げられている完成度の高い作品で、「個性豊かな未来へと」に込められた思いがよく伝わってくる作品です。

(小学校低学年の部)

大きなひまわりが画面いっぱい大きく描かれ、その下のほうに、お友達や動物が仲良く遊んでいる様子が色鮮やかに描かれています。

大胆な構図と明るい色使い、みんな笑顔で、楽しく「あそぼう」と言うメッセージが、ストレートに伝わってきます。見ている人も自然に笑顔になる素敵な作品です。

(小学校中学年の部)

みんなが手をつないで、子どもも大人も、まさに「えがおいっぱい」、みんなとても幸せそうな様子です。手前の花にはそれぞれ違う顔が描かれていて、工夫されているなどと思います。色使いも明るく、キャッチコピーが上の方に書かれるなど、画面の使い方もいいですね。

見ているだけで、明るく、楽しい気持ちになれます。

(小学校高学年の部)

作品を見るだけで、性別、国籍、年齢、職業などが異なる、たくさんの人々が、「共にいきる」様子が伝わる作品です。赤ちゃんをだいた人の表情など、ひとりひとりを優しい気持ちで思い浮かべながら、丁寧に描いた様子が伝わってきます。

手前の人を大きく、奥の人を小さく描くなど画面構成も工夫され、現在の多様性社会を表した見応えのある作品です。

(中学校の部)

きれいなグラデーションや、濃い色・薄い色の使い分け、文字の縁取りなど、いろいろ工夫されていて、丁寧に美しい作品です。

「ありがとう」のバトンも青く鮮やかに描かれ、伝えたいことがしっかりと伝わります。

いろいろな花が、ひとつひとつ丁寧に描かれ、思いやりでつながって生きている事の大切さを上手に表現していますね。

(高等学校の部)

いろいろな生き物を描くことで、いろいろな人がいて成り立っている社会を表現したユーモアあふれる暖かい作品です。

鮮やかな色や陰影の付け方など、緻密なタッチで描かれており、完成度の高さを感じます。

それぞれの個性を認め合うことで、みんな笑顔で暮らせるというメッセージを上手に表現しています。

（特別支援学校の部）

画面いっぱいに大きなひまわり，そしてその中にたくさんの笑顔が描かれていて，大胆でかつ緻密なとてもインパクトのある作品です。

画面の下の方には，車や道路，線路が描かれ，社会とのつながりも感じられます。色彩も美しく，のびのびと楽しんで描かれた様子が伝わってきて，見れば見るほど暖かい気持ちになる作品です。

（一般の部）

鳩の中に顔がデザインされ，背景をぼかしていることで，見る人に自分ごとと思わせる仕掛けが施されています。鳩がオリーブの葉をくわえているという構図や青と黄色のコントラストにより，作者の平和に対する強い思いが伝わってきます。